

県議会議員の1期めは、政務・党務に全力投球。
皆さんの支援がなければ、できないことばかりでした。



① 県議会でのこれまでの質問機会は
36回、のべ296問を質問しました
県議会の本会議・予算特別委員会や
所属する厚生環境委員会・教育警務
委員会で毎回必ず質疑を実施しました

② 自民党政務調査会の副会長として 県知事や当局に要望を行いました

2021年4月から県議会自民党会派の
政務調査会の副会長に就任し、地域や
団体の要望とりまとめや予算折衝を経験



③ 県民に開かれた県議会改革のため 広報誌や出前講座を新規立案しました

県議会で初めての試みとなる企画立案
に携わりました。2020年に雑誌スタイル
での県議会だよりの発行、2021年には
高校生向け主権者教育授業を実施

一番学んだことは、議員一人では何もできないこと。
皆さんとの率直な意見交換が、何より力になります。

希望と機会にあふれる富山へ

藤井だいすけと語らう会

〒930-0916 富山市向新庄町5-7-35 久遠チョコレート隣

TEL.076-471-7119 FAX.076-471-7129 E-mail d-fujii@fujiidaisuke.com



④ 県議会6月定例会での藤井の動画がスマホで見れます

6月13日の富山県議会令和4年6月定例会の一般質問に登壇いたしました。薬剤師不足や製薬企業への支援に関する質問では、北日本新聞の一面に取り上げていただきました。また、コロナで疲弊した県経済の立て直し、医療看護介護の人手不足、県民の主観的幸福度)の向上について質問しました。

以下のQRコードを読み込んでください



<藤井大輔が、20年後・30年後の富山のために
取り組みたいこと>

もっと、**希望**と**機会**にあふれる、富山に！

◆ **希望**→失敗を恐れずにチャレンジした人を応援・支援する環境を作る。

- ・学生時代での就業起業経験 ・高校職業科改革
- ・何歳からでも学べる環境づくり ・0 → 1 起業プログラム
- ・地域で生きがい働きがいが見つかる環境づくり など

◆ **機会**→これまで富山になかった、選択肢を作る。

- ・地域みらい留学の推進 ・認知症の初期対策とユマニチュード
- ・地域循環型エネルギーによる新たなビジネス機会創出
- ・移住者と協働し新たな暮らしやすい地域づくり など

希望と機会にあふれる富山へ

藤井だいすけと語らう会

〒930-0916富山市向新庄町5-7-35 久遠チョコレート隣

TEL.076-471-7119 FAX.076-471-7129 E-mail d-fujii@fujiidaisuke.com